

## 2 目標達成計画

事業所名： グループホーム ゆうゆう黒川

作成日： 令和5年2月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議に、利用者・家族の代表・職員の出席がなく、趣旨が伝わっていない。	利用者・家族の代表・職員のうち、2名以上出席できるように努める。	利用者と家族、利用者複数など、参加しやすいように工夫する。シフト調整が可能な限り、各回に職員も1名参加する。	6 か月
2	6	利用者からの意見・要望は、可能な限り汲み取っているが、家族からの要望・意見は殆どない。	生活の様子や運営のことなど、情報を伝え要望・意見を言いやすい環境を作る。	2ヶ月に1度、事業所の便りの送付や電話連絡で情報を伝え、意見・要望を伺う。	6 か月
3	10	計画作成にあたり、家族との話し合いが不十分である。	家族とも合意が形成された計画を作成する。	計画の概要が決まったところで、家族と面談、もしくは電話連絡にて意見調整を行う。	6 か月
4	12	重度化した場合、事業所のできることに、できないことが、本人・家族と共有されていない。	本人からの意向は聞いているが、家族とも内容を共有する。	重度化が予想される利用者については、いざという時に慌てないよう、早めに家族と話し合い、方向性を決める。	6 か月
5	13	災害時の地域との協力体制が未確認である。	ご近所さんに火災時の協力を相談し、避難訓練へ参加していただく。	ご近所さんへ、火災発生時に具体的にどのように協力していただきたいか、具体的にお願います。日頃の関係性を良好に保つよう心がける。	6 か月